陸　上　自　衛　隊　仕　様　書			
物品番号		仕様書番号	ＮＡＲＡＧＹＯ－Ｒ８－０００７
犬体売払		隊長承認	令和８年　７月１０日
		作成	令和８年　７月　９日
		変更	令和　年　月　日
		作成部隊等名	習志野駐屯地業務隊

1　総　則

1.1　適用範囲

この仕様書は，陸上自衛隊習志野駐屯地において実施する犬体の売払いについて規定する。

1.2　用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は，次による。

1.2.1

使用済み犬体

陸上自衛隊習志野駐屯地で不用となった犬のことをいう。

1.2.2

飼養・管理

動物の愛護及び管理に関する法律（以下，“法律”という。）に規定される，命ある動物の所有者としての責務のことをいう。

1.2.3

売払い犬体

陸上自衛隊習志野駐屯地が契約の相手方に対し，飼養・管理を前提に引き渡した犬をいう。

1.2.4

引渡し

陸上自衛隊習志野駐屯地が契約の相手方に使用済み犬体とともに，引渡書（受領書）２部を発行し，契約の相手方は必要事項を記載し１部を返送するまでの工程をいう。

1.3　引用文書

1.3.1　法令等

動物の愛護及び管理に関する法律（昭和 48 年法律第 105 号）

1.3.2　関連文書

不用決定した物品（供与品を除く。）の売払いについて（通達）［陸幕 4 第 275 号（44.10.1）］

2　売払いに関する要求

2.1　一般的要求事項

一般的要求事項は，次による。

a)　契約の相手方は法人又は事業主及び個人とする。

b)　契約の相手方は，関係法令等を遵守し，犬体を終生愛情もって飼育することとし，地域，近隣への配慮を怠らず，社会への責任を遂行する。また，放棄，処分，官側への返却及び利潤追求を目的とした使用を禁ずるものとする。

c)　契約の相手方は，誓約書（別紙第１）に定める全項目を確認し，チェック及び記名押印したのち官側へ提出するものとする。

d)　この売払は，契約の相手方の責任において引渡し及び運搬を実施するものとし，別紙第２「犬の細部情報」を参考にして引渡し時に必要な犬具等は，契約の相手方が用意するものとする。

2.2　引渡し

引渡しは，次による。

a)　契約の相手方は，官側から売払い犬体を引渡された段階で，引渡書を受領し、受領書を官側に提出する。なお，売払い犬体の所有権は，3.1 の提出書類の提出が完了するまで官側に留保する。

b)　契約の相手方は，売払い犬体引渡しに際し官側の統制に従い，事故防止に万全を期す。

c)　犬体を引き渡す前に，官側が指定する場所において，確認及び説明を受けるものとする。調整先は，習志野駐屯地業務隊補給科とする。

3　その他の指示

3.1　提出書類

提出書類は**表 1** による。

表 1―提出書類

番号	名称	数量	提出先	提出時期	注記
1	受領書	1	習志野駐屯地業務隊補給科	売払い犬体の引渡し後速やか	様式は別紙第２**図 1** による

3.2　安全管理

安全管理は，次による。

a)　売払いの作業は，安全管理に万全を期する。

b)　契約の相手方は，官側の安全管理者の指示に従う。

3.3　売払いに関する保全

契約の相手方は，売払いの履行に当たり直接又は間接にかかわらず知りえた事項を漏えい，別途利用及びその他への公表をしてはならない。また，この契約終了後も同様とする。

3.4　仕様書に関する疑義

この仕様書に関する疑義は，契約担当官等と協議するものとする。

細部調整先　習志野駐屯地業務隊補給科補給班　調達係（局線 047－466-2141 内線 323）

別紙第１

誓　約　書

連番	内　容	印レ
1	国で定められた動物飼育に関する法律や社会責任を果たし、他人に迷惑をかけない適性飼育をします。	
2	各種伝染病の予防接種を毎年１回確実に実施します。	
3	治療中の犬の譲渡の場合、譲渡後もその治療を責任もって続けます。	
4	やむを得ぬ事情で犬体の飼育が困難になった場合は捨てたり、保健所に持ち込みません。	
5	犬体に適切な医療を受けさせることに同意します。ワクチン接種、年１回の医療検査、体外及び体内の寄生虫駆除を実施します。	
6	犬体に適切な食事と水を提供します。	
7	この犬が受けた訓練について十分に説明を受け、犬体の特性を理解しています。	
8	警察や民間警備での使用目的、個人的なビジネス目的、公的機関及び民間での各種物質の探知活動目的、他人への譲渡、販売等の全ての違法な目的では使用しません。	
9	私は犬体によっていついかなる場合で発生した、直接または間接的に引き起こされる可能性のある、私自身及び財産への損害、損失、又は傷害（死亡を含む）について譲渡者（その関係機関及び関係者含む）について、いかなる要求、請求または訴訟も起こさず、またいかなる方法においても起こさないことに同意します。	
１０	私は犬体の保全に留意し譲渡者（その関係機関及び関係職員を含）の情報を開示しない事に同意します。	
１１	引き受けたのち、犬に病気、行動、その他の問題があった場合、あるいは、その犬により問題が起きた場合、契約の実施機関に対し、一切の責任を問いません。	

犬体の引き受けにあたり，上記事項を遵守し，地域の模範となる飼い主になることを誓約します。

令和　　年　　月　　日

氏名：　　印

住所：〒

電話番号：

別紙第２

犬の細部情報

<table>
<tr><td>犬 名</td><td colspan="4">ベルジアンシェパードドッグ・マリノア
呼び名 「力」（リキ）</td><td>性 別</td><td>雄（未去勢）</td></tr>
<tr><td>生年月日</td><td colspan="3">２０１６年１１月８日</td><td>年 齢</td><td colspan="2">９才</td></tr>
<tr><td>体 重</td><td>約２５kg</td><td>マイクロチップ</td><td>登録済み</td><td>ワクチン</td><td colspan="2">狂犬病、１０種混合</td></tr>
<tr><td>性 格</td><td colspan="6">既知の人に対し温和で従順、一部の同性犬に対し攻撃的、所有欲（玩具、餌）、縄張り（柵内等）意識が強い</td></tr>
<tr><td>性格等</td><td colspan="6">１ 臆病で大人しい性格で、従順な一方で警戒心が旺盛で敏感
２ 人の多い場所、他の犬、大きい音に対し逃避しようとする傾向
３ 縄張りと認識している場所等に他人が近づくと吠えたり攻撃的傾向
４ 初対面の人から撫でられたり、特に上から近づくと緊張する傾向
５ 物品や食べ物に対して執着する傾向であり、急に噛みついてくる等の兆候あり</td></tr>
<tr><td rowspan="3">生活習慣等</td><td>散 歩</td><td colspan="5">１ 健康管理のため、１日に必要な運動を推奨
２ 家の中ではトイレできるようにしておらず、散歩時に排便を実施
３ 食後２時間程度は安静
４ 首輪で散歩
５ 檻を開ける際、いきなり開けると飛び出す可能性があるため、落ち着かせてから檻を開けることを推奨
６ 他犬が苦手であり、可能な限り距離を置くことを推奨</td></tr>
<tr><td>食 事</td><td colspan="5">１ 食事の際、約１時間前には運動を控えることを推奨
２ 食事を与える際、興奮するため,落ち着かせた状態で檻を開けることを推奨
３ 餌皿を回収する際、反抗し危険性が高いため、完食して興味がなくなってから回収することを推奨
４ 時間のかかる食事やおやつ（大きな骨など）を与える際は攻撃性が高くなるため十分注意</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="5">１ 通院の際は、口輪をして通院させることを推奨
２ 注射する際は、保定することを推奨
３ 来客時は警戒し吠えるため、別室やゲージで管理を推奨
４ 過去に６度、他犬及び人に対して咬傷歴あり</td></tr>
</table>

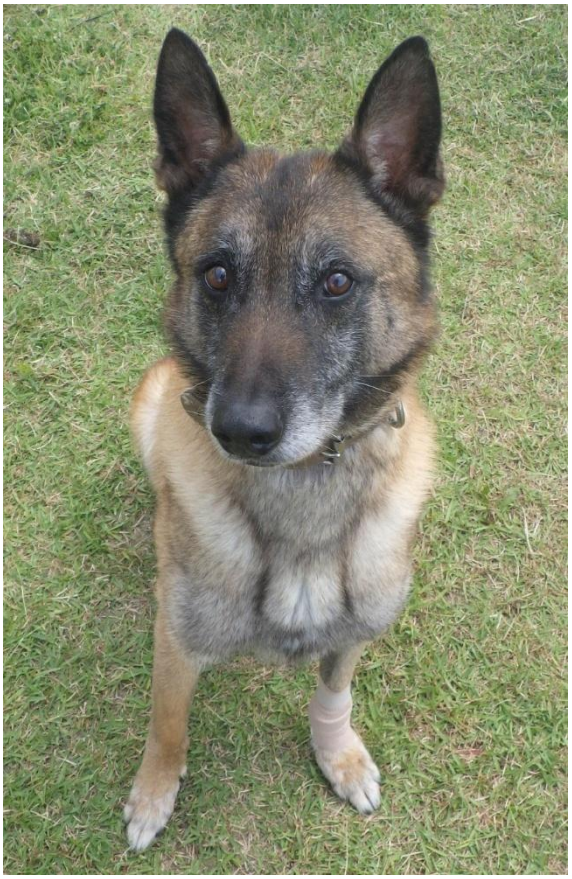
写　真	

図 1

引渡者	物品管理官	官職氏名印	年月日	．　．	受領書																
			証書番号																		
			取扱者印	転記 ．　．	受領者・契約者	所在地、会社名、代表者名印						契約	年月日 ．　．	担当官印							
	引渡者	官職氏名印	年月日	．　．									番号								
			証書番号									根拠									
			取扱者印	転記 ．　．		受領年月日 ．　．		受領印				備考									
			引渡年月日	．　．																	
資料種別		相手方番号	処理年月日	物品区分	証書年月日	証書番号	記録区分														
			．　．		．　．																
項目番号	物品番号及び品名				規格	非消・消区分	程度	単位	数量	処置コード	摘要										

㊟140032（7.10.改）　　中業支印刷補給部製　　ページ中の第　　ページ